

公表:令和 6年 3月 13日

(回答: 4名/4名中)

事業所名:ゆらリズム南光台教室(1号店)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	0	・行う活動によってテーブルや机などを使い分けて使っている。 ・倉庫に物品をしまおうようにしている。(倉庫が狭いのが難点) ・人数に応じて機の配置を変えている。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	3	0	・他のスタッフが少しでも楽になるように気を配りながら子ども達の支援をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	・身体が不自由な方の設備としては不十分であると思う。 ・柵等の配置のバリアフリー化を意識している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	0	・次に活かせるように日々の活動の内容を考えている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	0	・LINEなどでの要望、相談はしっかり応えている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	・自分以外のスタッフの考えが分かる。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	0	・定期的に監査などが入っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	・毎月しっかり研修をしている。 ・「支援する」ことへの理解を深める研修をしたい。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・一人一人観察してその子に合った今後の課題を考えている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	・日々の活動の様子を記録することで状況を把握している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・振り返りなどで日々の活動内容をスタッフ間で共有できている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・どんどん向上できるように難易度を変えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1	0	・平日のできる活動、休日のできる活動それぞれ分けて考えている。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・活動内容に応じて個人、集団と分けている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	・ある程度の分担を決めている。決めていなくても状況を見てスタッフがそれぞれ自発的に動いている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	・必ず振り返りをしている。 ・当日もしくは翌日にしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	・些細なことでも支援するにあたり、必要だと感じたことは記録するようにしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	・その子の今の現状を把握するためにしっかり実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	2	0	・一つの事に集中させず、いろんなことに挑戦させている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0	・しっかり対応できるスタッフが行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	・すぐに学校に連絡を入れるように心がけている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	0	・マニュアル等で把握できている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	0	・今後そのような利用者がいれば情報共有したい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	3	1	0	・きちんと情報提供できている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0	・定期的実施し、情報共有できている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	0	・スタッフのお子様との交流がある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	0	・今後そのような機会があれば参加したい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	・毎日活動の様子をお知らせしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	0	・デリケートな内容なので、そこまでしっかりと行っていない。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	・しっかり説明できている。

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	・その子に適した対応が来ている。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	0	・今後も保護者様同士が交流できる場を増やしていきたい。 ・コロナ禍以降、保護者会を出来ていない。 活動で保護者が数名参加してくれることはあった。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	・速やかな解決が出来るように対応している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	・毎月必ず予定表を作成し配布している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	・十分に注意している。
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	・相談等は親身になり対応している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	0	・今後もそのような企画を増やしていきたい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	・定期的に確認し、お知らせも来ている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	・定期的に避難訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	・定期的に虐待防止委員会を実施している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	0	・細部まで対応を提示してお知らせしたい。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	0	・保護者・利用者から聴取できている。 ・本人、保護者に確認を取っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	・その都度、危険だと感じたことを報告できている。
計			135	36	1	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。